



かたぐい

令和6年度
第17号
6月25日

学校教育目標 夢ふくらませ 心かがやく ～ えがお さいこう ～

4年 理科 研究授業 ～モーターの回る向きは何によって変わる？～

24日(月)、T指導主事(南教育事務所雄勝出張所)、N指導主事(仙北市教育委員会)をお迎えして、今年度最初の指導主事計画訪問(授業研究会)があり、4年生が理科の授業をしました。授業者は、O先生です。先生は、専科担当として、4～6年生の理科、2・3・5年生の図工の授業をしています。当日の授業は、前の時間に扇風機を作り、うまく風があった人と風が逆向きで当たらなかった人がいたことから、『モーターの回る向きは何によって変わるのか』という問題に対して、乾電池の向きが関係していると予想した子どもたちが、実験を通して確かめる授業でした。



さて、本校の授業における目指す子どもの姿は次の3つです。

- ・既習事項や生活経験と関連付けながら、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けることを通して、主体的に学ぼうとする子ども
- ・目的や状況に応じて他者と協力し話し合い、読み解く学びの中で、自らの考えを深めたり表現したりしていこうとする子ども
- ・学びや体験を振り返ることで自己の成長を自覚したり、他者に認められることで自信を深めたりして、新たな学びに主体的に関わろうとする子ども

ポイントを端的に言うと、「基礎基本をしっかり身に付けている」「自分の思いや考えを出し合ってよりよいものにしようとしている」「振り返りを次につなげていく」というような3つになるでしょうか。

指導主事の先生からは、「学習規律が身に付いていた」「予想のもとに、じっくり集中して問題(実験)に取り組んでいた」「グループ内でお互いの考えを出し合って問題解決をしていた」などとお褒めの言葉をいただきました。当日の授業だけでなく、担任のS先生の普段の指導の成果でもあると思います。また、理科という教科を通して、私たちが取り組むべき授業改善のポイントについてもたくさん指導・助言をいただきました。



11月8日(金)は仙北市教育研究会の会場校として、2・3・5年生が授業を公開します。実りの秋に向けて、職員一丸となって子どもたちを育てていきたいと思っています。



◆◆◆◆◆ お知らせ・お願い …通知表と保護者面談に関わって… ◆◆◆◆◆

4月のPTAで、教職員の業務改善についての話をしました。本校に限らず、教育現場では喫緊の課題として取り組んでいますが、現状は厳しいものがあります。その具体的な取組として、通知表の見直しを図りたいと思っています。それは、「特別教科 道徳」と3・4年生にある「外国語活動の記録」の記述部分を年1回の後期のみにする事です。「学校から」と「総合的な学習の時間の記録」については、これまで通り前期後期共に記述してお子さんの様子をお伝えします。少なくなった部分は、6月19日付けで「保護者面談の実施について」のお知らせのとおり、いわゆる夏の面談で、保護者の皆さんと担任が顔を合わせて話をする事で、しっかりお伝えします。7月9日(火)のPTA参観日の全体会でも説明したいと思っています。どうかご理解のほどをよろしくお願いいたします。